

クォーツ
報時付掛時計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造
発売元 **リズム株式会社**〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
https://www.rhythm.co.jp

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間で基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先

お問い合わせに際しては、時計裏面に表示してあります製品番号(型番)をお伝えください。例 4MJ○○○、4MJA○○

(フリーダイヤル)
お客様相談室 **0120-557-005**

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

(Y2210)

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

必ず守ってください。

図記号の説明

⊘は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

①は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

⚠ 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

❗ 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

⊘ 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

⊘ 梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。

⊘ 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

⚠ 注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

❗ 電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

⊘ 強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

⊘ 浴室やサウナ、温室など、高温・高温になる所では使わない
さびや故障の原因になります。

⊘ ぬれた手でさわらない
さびや故障の原因になります。

⊘ 分解や改造をしない
けがや故障の原因になります。

⊘ 下記のような場所では使わない
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- 火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気が発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参ください。無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。

必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

※品名・型番

※保証期間 お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様 氏名

様

ご住所

TEL() -

※販売店印(住所、店名、電話番号)

※印は販売店記入

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
8. 電池の交換

電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 幼児の手が届かない所に置く。
- 種類の異なる電池を混ぜない。

■電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の電池は、形状的に本製品には不向きなものがあります。
(例:Panasonic EVOLTA(エボルタ)乾電池) ※「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。

■電池の寿命について

- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。
- 買い置きを電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

電池の交換について

⚠ 注意 電池からの液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことをお守りください。

- 時計が停止したときは、すぐに新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
 - 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。
 - 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。
- ※電池は、報時を使用しないと長持ちしますが、液漏れが発生しやすくなりますので、定期的に交換してください。
- ※アルカリ乾電池を使用することができます。



おもな製品仕様

常温での時間精度	平均月差 ±20秒 (常温中のクォーツ精度)
報時精度	毎正時に対して±30秒
報時音	電子音
使用温度範囲	-10℃~+50℃
使用電池	単2形マンガン乾電池 JIS規格 R14P 2個
電池寿命	約1年 報時 音量中位、夜間自動停止 (注)
報時機能	報時音切替スイッチにより4種類から選択
音量調節	ロータリー式ボリューム
夜間自動停止	午後11時から午前5時45分まで報時を停止
飾り振り子	装飾用

(注)報時スイッチを4×4 WESTMINSTERで使用したときは、約7ヵ月になります。単2形アルカリ乾電池を使用すると約1年になります。

※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。

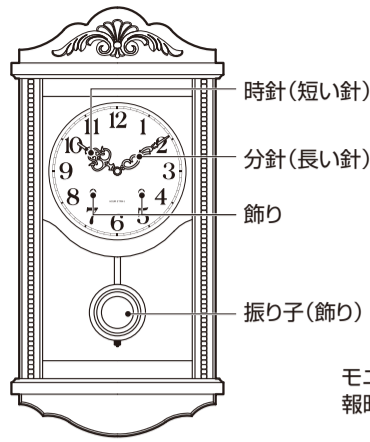
※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品 振り子 1個、木ねじ 1個、取扱説明書・保証書 本書

各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

(正面)

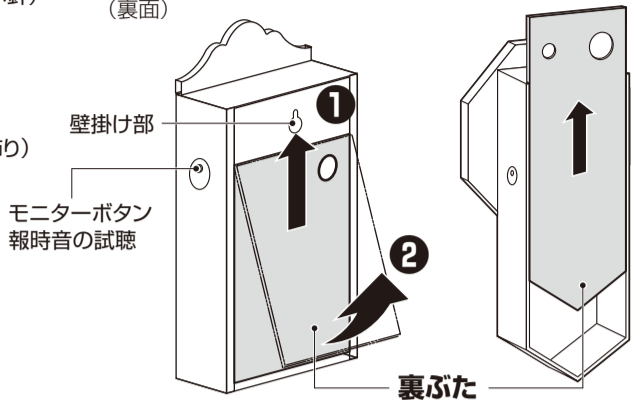


《裏ぶたの取り外し/取り付け》

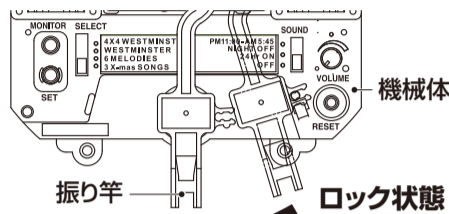
裏ぶたの穴に指を掛けて、上に持ち上げて図のようにして取り外してください。取り付けるときは、取り外すときと逆の手順で取り付けてください。

※商品により裏ぶたの構造が異なります。

(裏面)

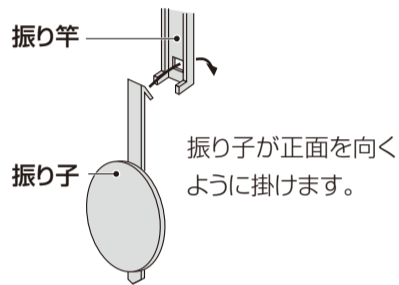


《振り竿ロックの解除》



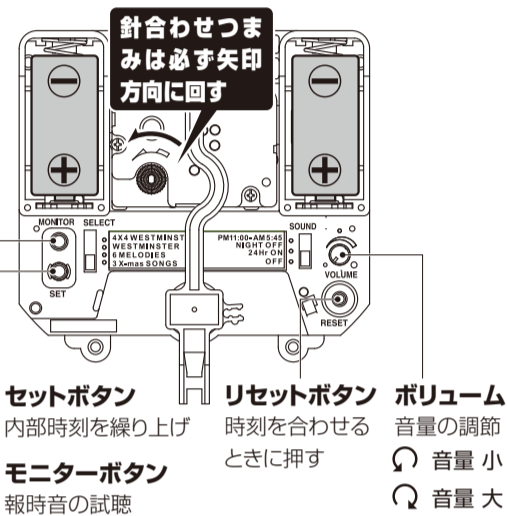
ロックがかたいたときは、機械体を押さえて、少し力を入れてください。

《振り子の取り付け》



《電池の入れかた》

電池は図のように正しい向きに入れてください。電池の⊕⊖の方向を間違えると破裂・発熱・液漏れの原因になります。



ラジオなどの受信機への影響

時計のすぐそばでラジオなどの受信機を使用した場合、報時するときにラジオにノイズが入ることがあります。このようなときには受信機を時計から離してご使用ください。

時計の掛けかた

注意 掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

○掛けるときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。

○垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。

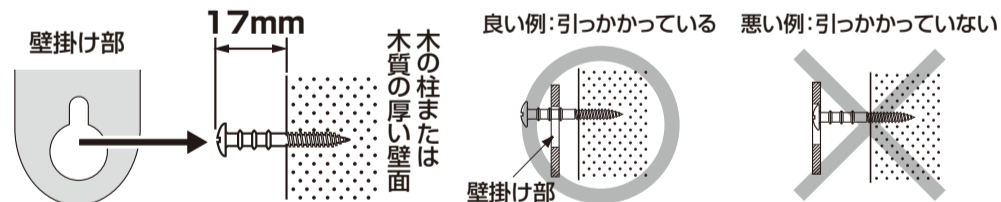
○ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。

○掛け部以外に掛けないでください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

●付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。

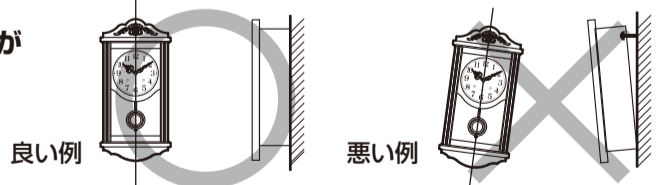
●木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



その他の壁面の場合

●石こうボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

■垂直に掛けないと、振り子が止まる場合があります。



お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。

●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

●静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

電池・製品の廃棄

●お住まいの自治体の指定に従ってください。

●製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

電池は付属しておりません。単2形マンガン乾電池を2個ご用意ください。

時計の使いかた

■ 裏ぶたの取り外し、取り付け

電池を入れる・振り子を取り付ける・時刻を合わせる・報時を設定するときには、裏ぶたを取り外してください。操作終了後は、裏ぶたを取り付けてください。

1. 単2形乾電池を2個、電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れる

2. 時刻を合わせる

この時計は、報時の夜間自動停止を正しく機能させるために、午前または午後の情報を内部時刻に記憶させる必要があります。

電池を入れたあとは、必ず以下の手順に従って時刻合わせを行ってください。

◎手順に従わないで時刻を合わせた場合、報時や夜間自動停止が正しく機能しなくなります。

◎針合わせつまみを矢印と逆向きに回したときや時計が12時を通過する回数を間違えたときは、下記手順の①からやり直してください。

※電池を入れてから操作してください。

①針合わせつまみを回して5時45分に合わせる

②リセットボタンを押す……時計の内部時刻が午前5時45分になります。

※リセットボタンを押すと、針の位置に関係なく内部時刻は午前5時45分になります。

③針合わせつまみを必ず矢印方向に回して現在時刻に合わせる



現在時刻により、時計が12時を通過する回数異なりますので、条件に従って合わせてください。



※設定後、時間が経過して分針が12時位置になったときから内部時刻と表示時刻が一致します。
※時刻の合わせ方として、セットボタンを併用する方法があります。「■ セットボタンによる時刻の繰り上げ」をご参照ください。

■ セットボタンによる時刻の繰り上げ

▶リセットボタンを押した後にセットボタンを1回押すと、内部時刻が午前5時45分から午後6時に1時間繰り上がって進みます。このとき、時分針の表示時刻は変わりません。

※ボタンを押すごとに1時間進みます。

※上記手順③の操作で午前と午後の設定を間違えた場合など、リセットボタンを押さずにセットボタンを12回押すと午前から午後または午後から午前に変わります。

セットボタンを併用した時刻合わせの操作例……午前10時20分に合わせる

①針合わせつまみを回して10時20分に合わせます。

②リセットボタンを押します。→内部時刻が午前5時45分になります。

③セットボタンを5回押すと内部時刻が午前10時になります。

※設定後、時間が経過して分針が12時位置になったときから内部時刻と表示時刻が一致します。

3. 報時の設定

報時スイッチで鳴らし方、報時音切替スイッチで報時音の種類を選んでください。

報時を使用するときには、事前に音量を調節してください。

※使用しているときに、報時の数取りが表示時刻と異なったり、夜間自動停止の時間帯が違っていたりときは、時刻を手順に従って合わせ直してください。



▲毎正時、15、30、45分にウェストミンスターチャイムを奏で、毎正時に数取り報時する。

●毎正時にウェストミンスターチャイムを奏で、数取り報時する。

◎毎正時にクラシックを1曲奏でる。

◇毎正時にクリスマスソングを1曲奏でる。

◇数取りは、時刻に対応した数の電子音が鳴ります。例えば12時であれば12回「ボーン」と鳴ります。

◇▲はウェストミンスターを(a)(b)(c)(d)の4つに分割し、

15分: (a) 30分: (a)(b) 45分: (a)(b)(c) 0分: (a)(b)(c)(d) を奏でます。

◇クラシックおよびクリスマスソングの曲目は時計裏面に表示してあります。

◇クラシックやクリスマスソングの奏でる順番の変更や特定の時刻に曲を固定することはできません。

報時音切替スイッチを▲ 4x4 WESTMINSTERで使用する時のご注意

▶時刻を修正した後は、時間が経過して、分針が12時位置を通過するまで、15/30/45分の報時が針が指している時刻と合わないことがあります。

▶針合わせつまみを回して、分針を15分、30分または45分に合わせても報時しません。

報時音の試聴

▶時計側面のモニターボタンまたは機械体のモニターボタンを押すと報時音を奏でます。

●報時音は自動的に停止します。

●奏でる報時音は、報時音切替スイッチの設定に従います。

音量の調節

▶モニターボタンを押して報時音を聞きながら、ボリュームを回して調節してください。

4. 振り竿のロックを解除して、振り子を取り付ける

必ず振り竿のロックを解除して、振り子を取り付けてください。

※輸送するときは、振り子を取り外して、振り竿をロック状態にしてください。

5. 裏ぶたを取り付ける

6. 「時計の掛けかた」に従って、落下しないようにしっかり掛ける